

令和6年度最優秀レポート表彰

令和6年度「学長賞」／全2作

市町村アカデミーには、令和5年度まで、レポートの作成及び提出を修了要件としている研修科目がありました。これは、一人一人が問題意識を持って研修に臨み、聴講や演習を重ねながら現状や課題と自らの考え方を整理して文章にすることにより、研修の効果を一層高めることを目的として実施しているものです。

提出されたレポートについては、それぞれの科目・組において優秀作及び佳作を選定し、更に、年間を通じて特に優秀と認められるものを最優秀レポート「学長賞」として選定し表彰を行っています。今回は、令和5年5月から令和6年2月の間に実施したレポート対象の7科目11組、全741本の中から、新潟県新潟市の川端舞さんと秋田県北秋田市の佐藤貴詩さんのレポートを「学長賞」に選定しました（受賞作は45～50ページに掲載）。

お二人には、それぞれの自治体の研修担当課を通じて受賞をお知らせし、市長や副市長の手から表彰状と副賞の記念品（タブレット端末）を贈呈していただきました。本当におめでとうございます。

受賞おめでとうございます



左から、新潟県新潟市副市長 井崎規之氏、
同市財務部資産税課土地係副主査 川端舞氏



左から、秋田県北秋田市長 津谷永光氏、
同市総務部総務課危機管理係副主幹 佐藤貴詩氏